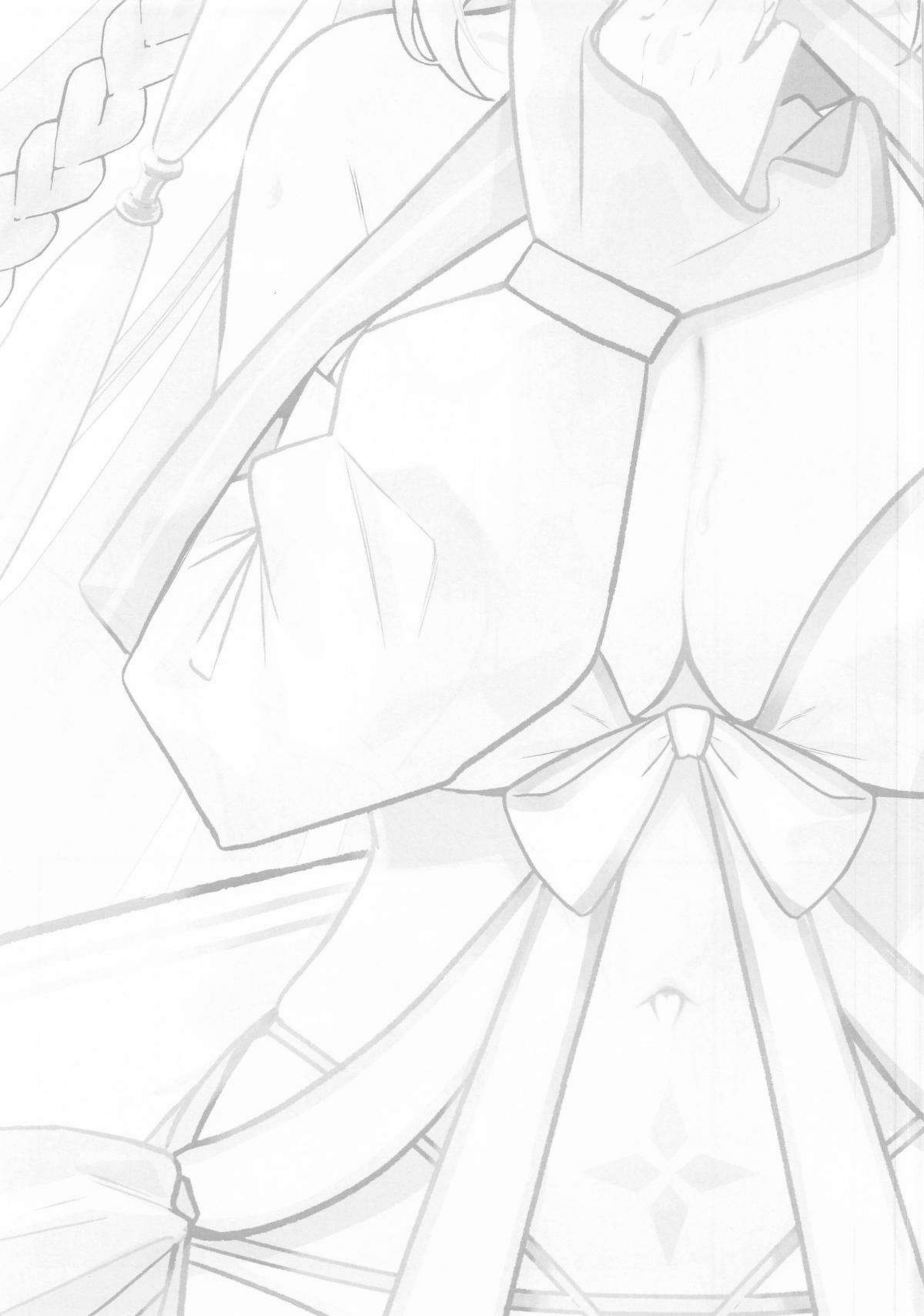


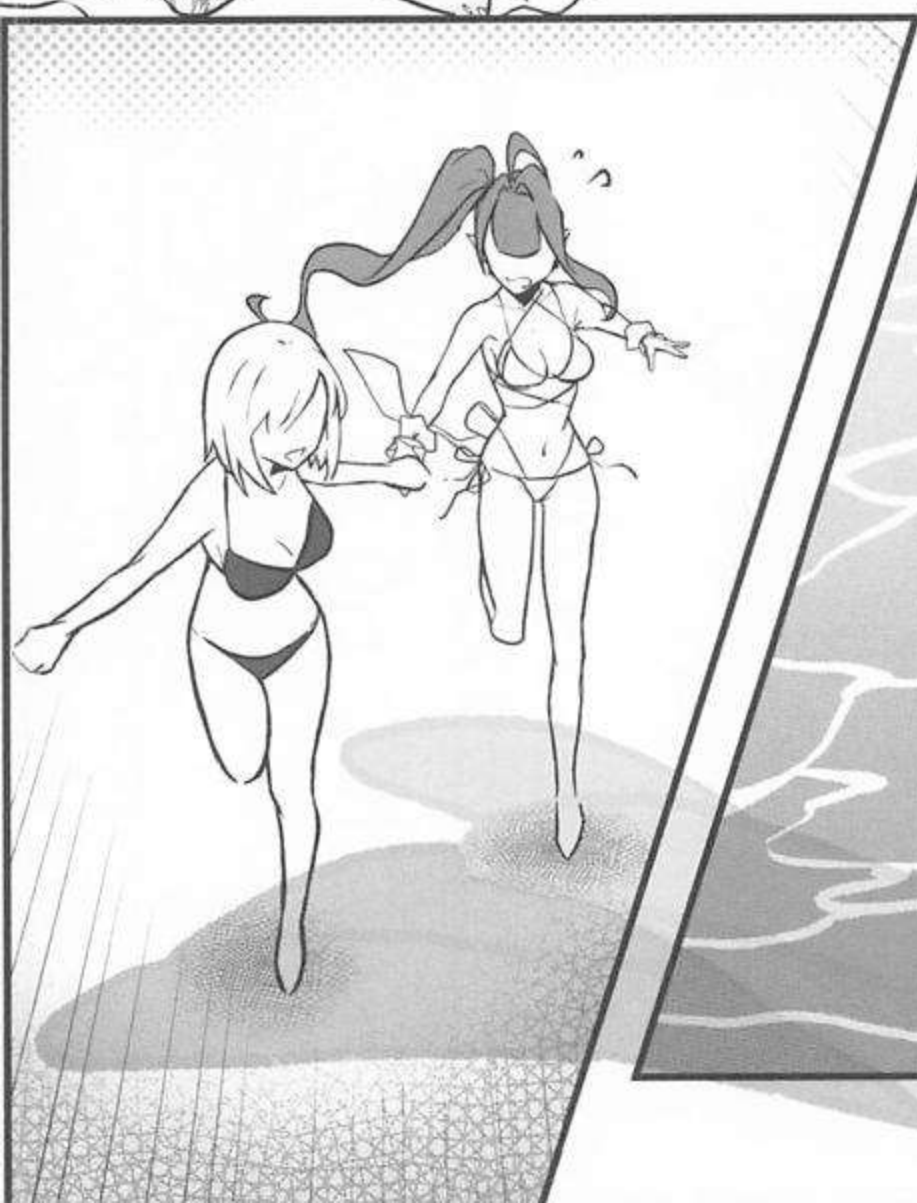
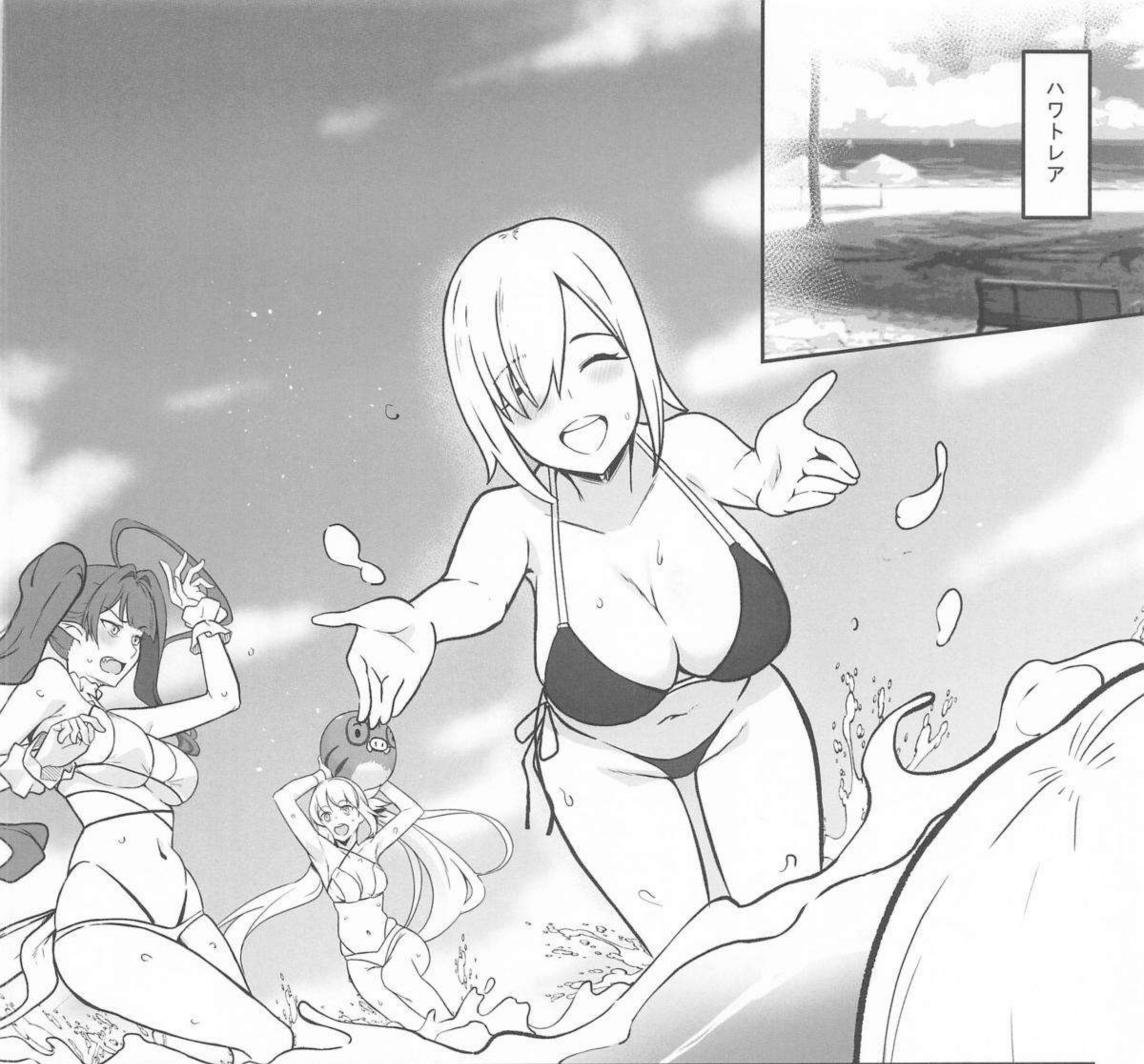


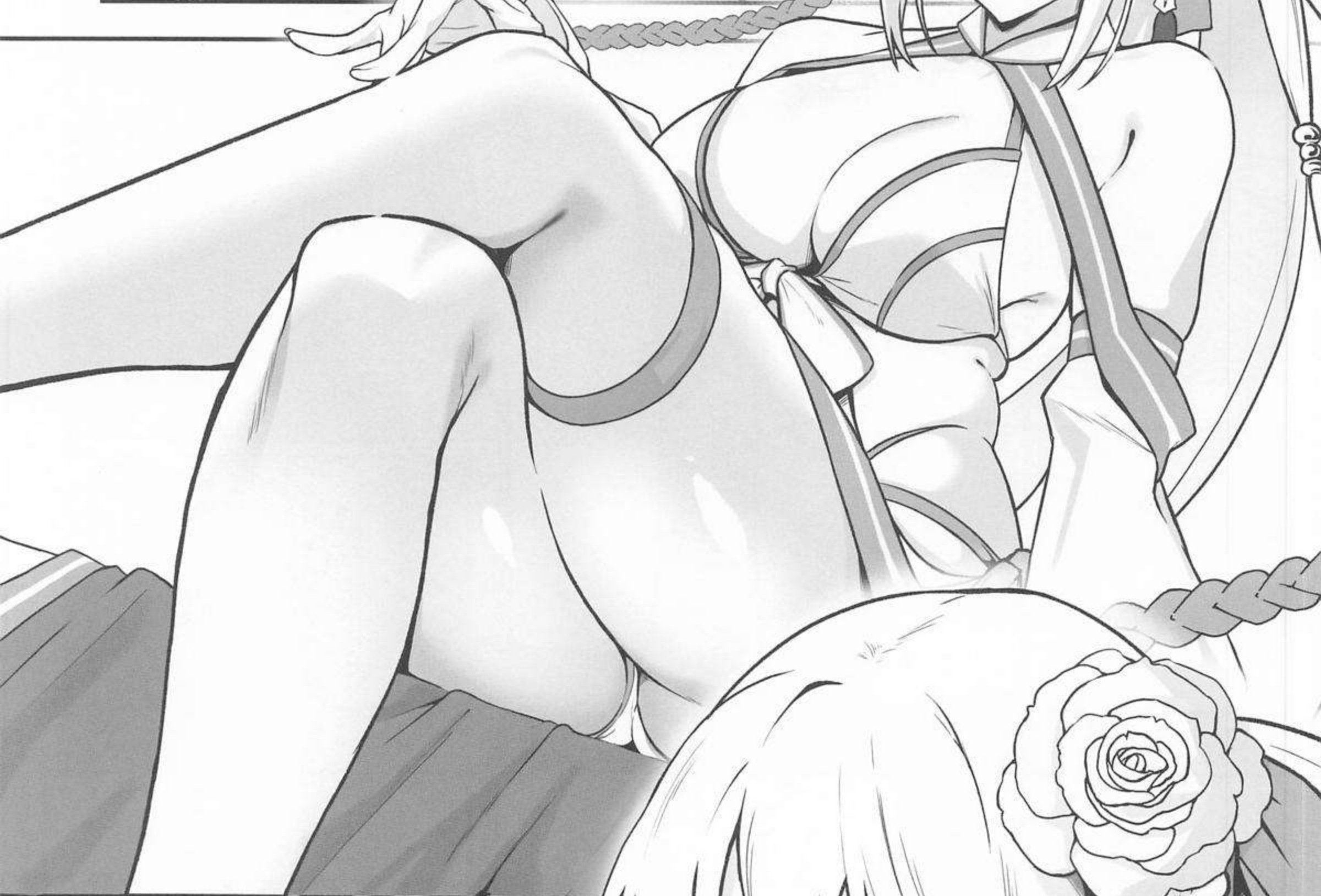
冷たい夏の
常夏恋月

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止







お疲れ様です。

□□□

お前か、我が夫。

本王はお前に
バーヴァン・シーの案内役を
命じたはずだが？

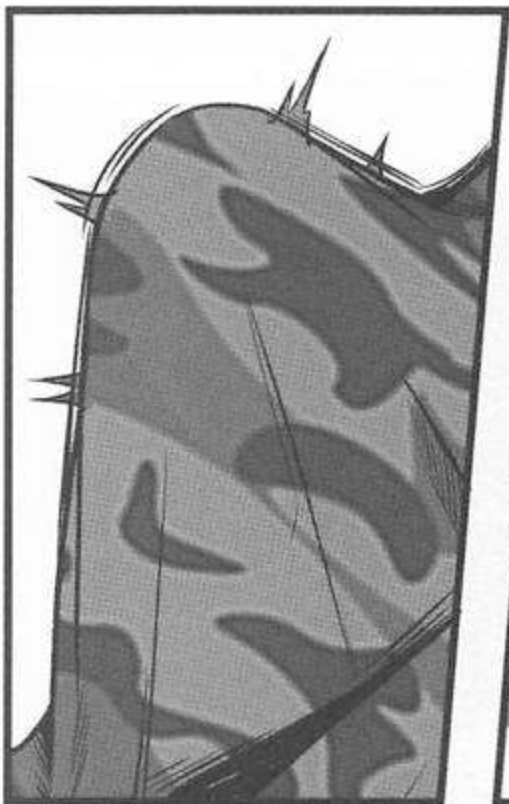
ですが、
王のご苦勞をねぎらうのも
臣下の務めではありませんか？

それはそうだがー

本当は、マシユと
ホテルに行きたかっただけ
じゃないの？

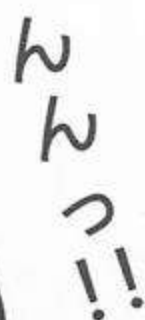


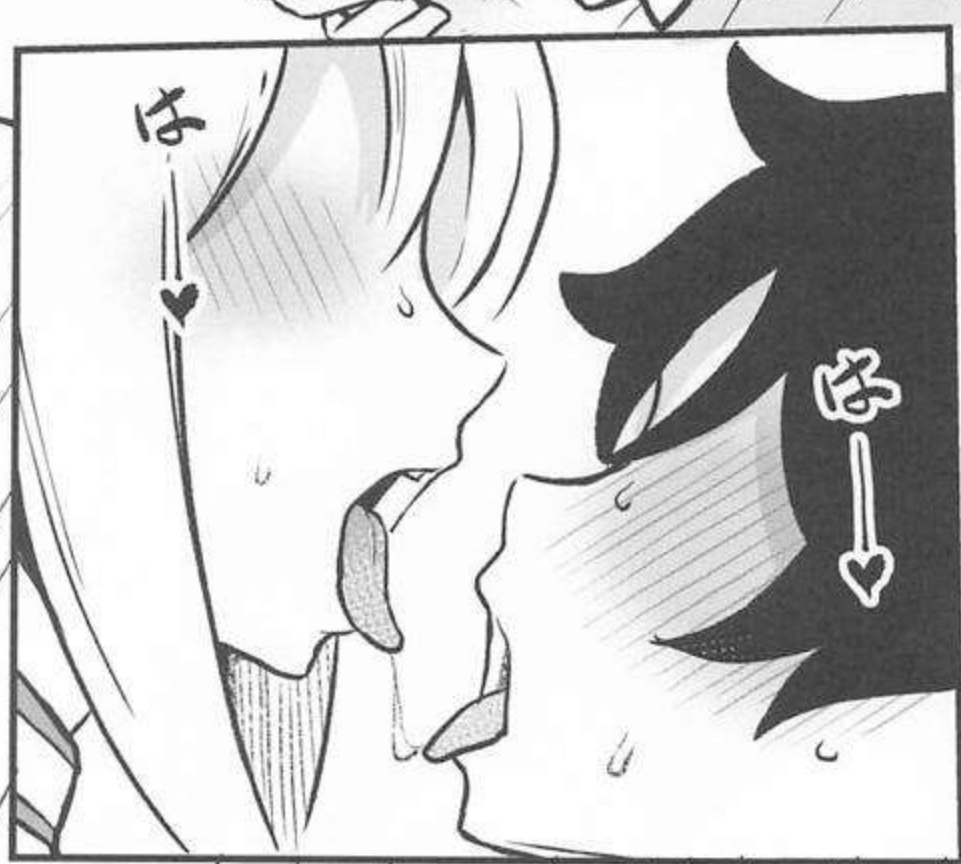
















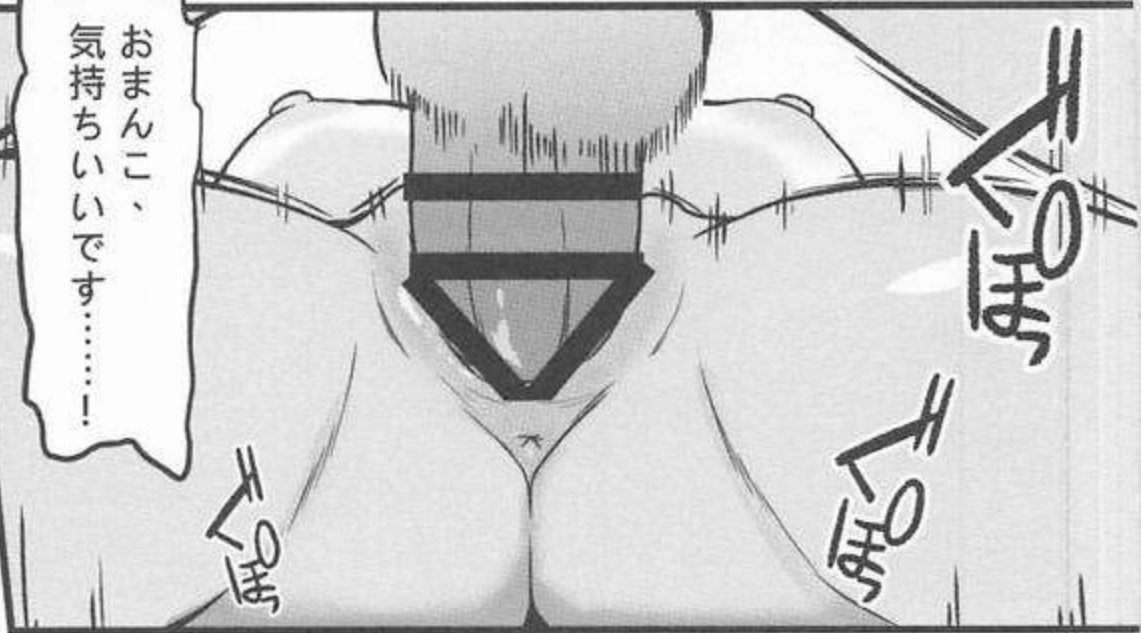


今なら、
好きなだけー





精液が込み上げてきた...!
またイきます.....!

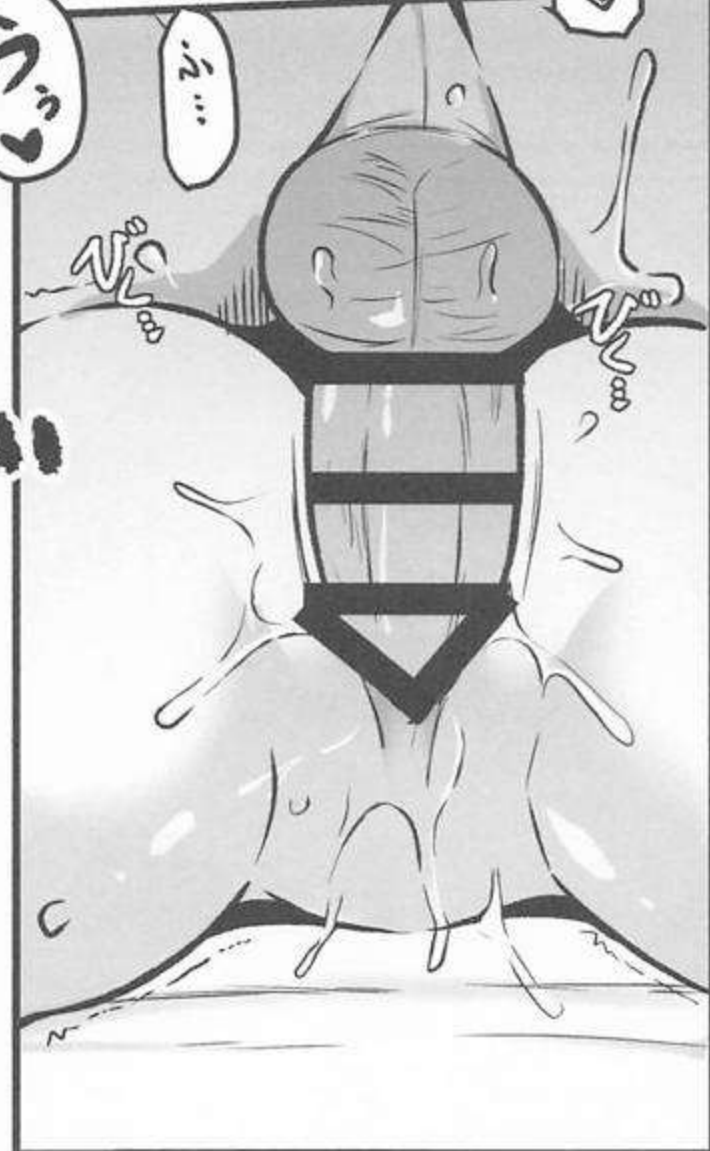
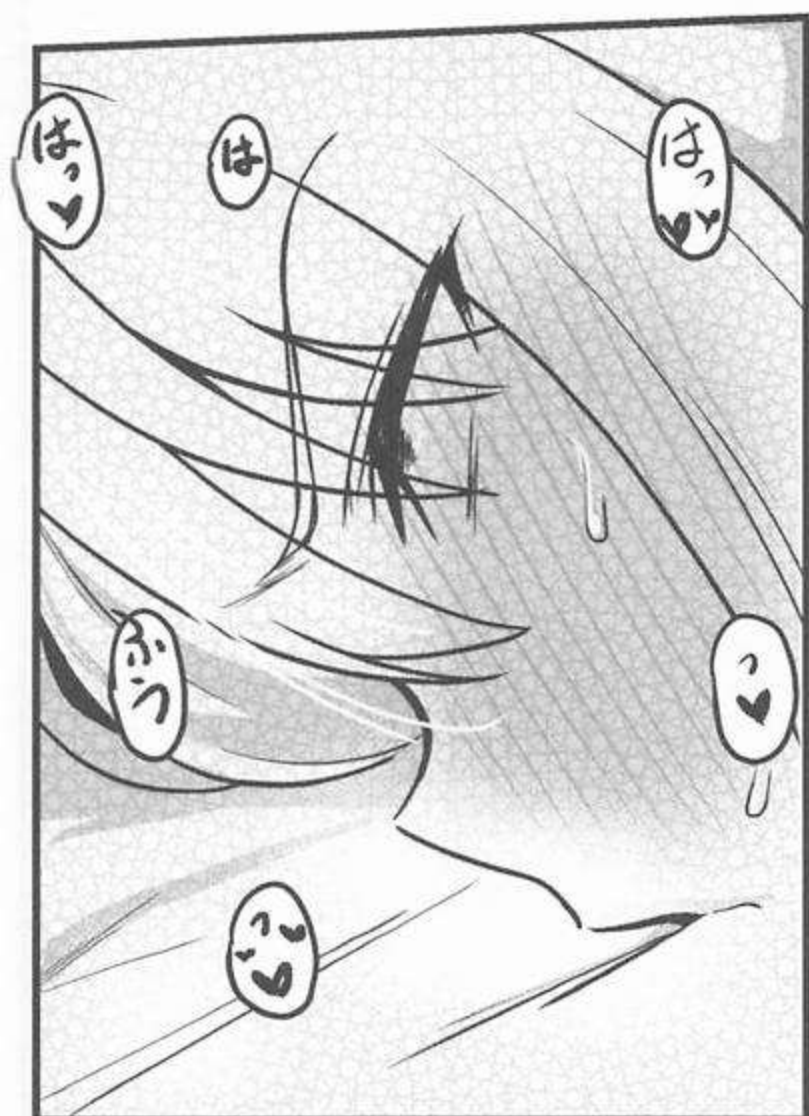


おまんこ、
気持ちいいです.....!











おっ...
おっ

おっ...
おっ

おっ...
おっ

はあ...
はあ

おっ...
おっ

おっ...
おっ

おっ...
おっ

おっ...
おっ

おっ...
おっ

おっ...
おっ

おっ...
おっ

おっ...
おっ

おっ...
おっ







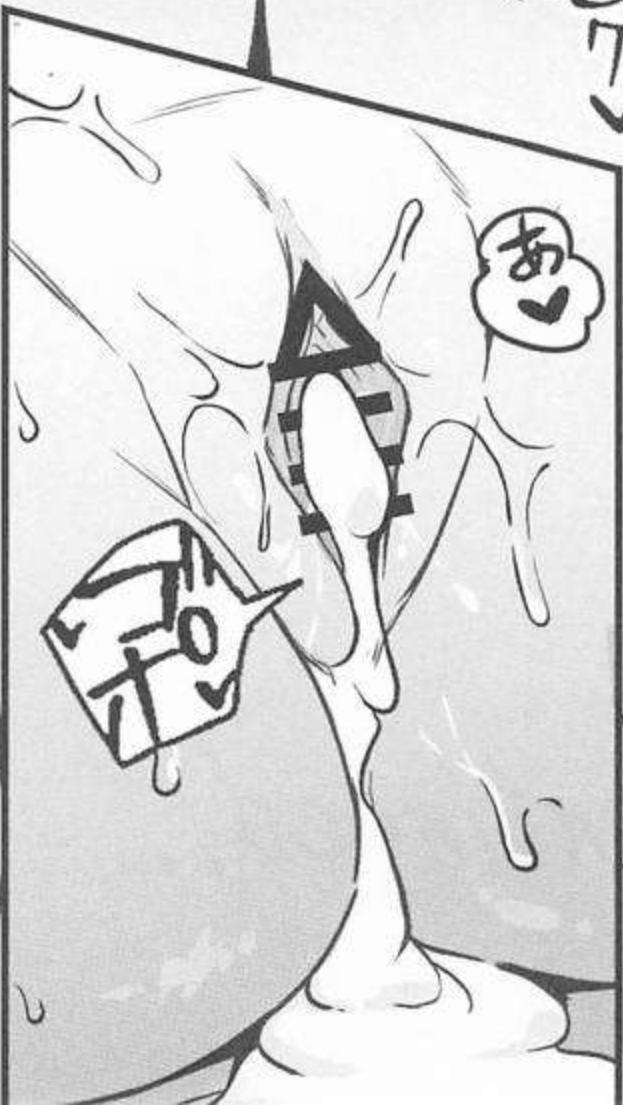
先輩……

モルガンさんのところへ行って、
大丈夫でしょうか……？

あんなやつのことなんて
放っておきなさい！

もし無茶な
ことでもしたら、

母様がきっちり
お仕置きしてくれるわ！





To be continued...

皆さん：

本作をお手に取っていただき 誠にありがとうございます。

そして『冷たい女王の常夏蜜月』をご購入いただき、
心より感謝申し上げます。

実は以前からずっとモルガン陛下を描いてみたいと思っていました。今でも、
水着モルガンが実装された当時の衝撃と胸の高鳴りをよく覚えています。

今回の作品では、これまで自分なりに研究し、
模索してきた表現を取り入れながら、
少しでも彼女の魅力を引き出せるよう挑戦してみました。

また、
物語を考える中で、
「もし自分が本当に女王とこんな時間を過ごせたら、どんなことが起こるのだろう？」
と想像を膨らませることも少なくありませんでした(笑)。
本作に描かれている数々のやり取りや感情表現は、
そうした妄想や想像の積み重ねから生まれたものでもあります。

今回特に描きたかったのは、
少しずつ距離が縮まり やがて感情が大きく高まっていく過程です。
読者の皆さまにも、二人の関係が変化していく様子を楽しみながら、
この夏のひとときを味わっていただけたら嬉しく思います。

最近是他にも描いてみたい題材やキャラクターがたくさんあり、
今後は二次創作だけでなく、
オリジナル作品でも皆さまにお会いできればと思っています。

これからも応援してくださる皆さまに、
より良い作品や魅力的なキャラクターをお届けできるよう精進してまいります。

最後になりますが、本書を手にとってくださった皆さま、本当にありがとうございました。
また次の本でお会いできましたら幸いです。



